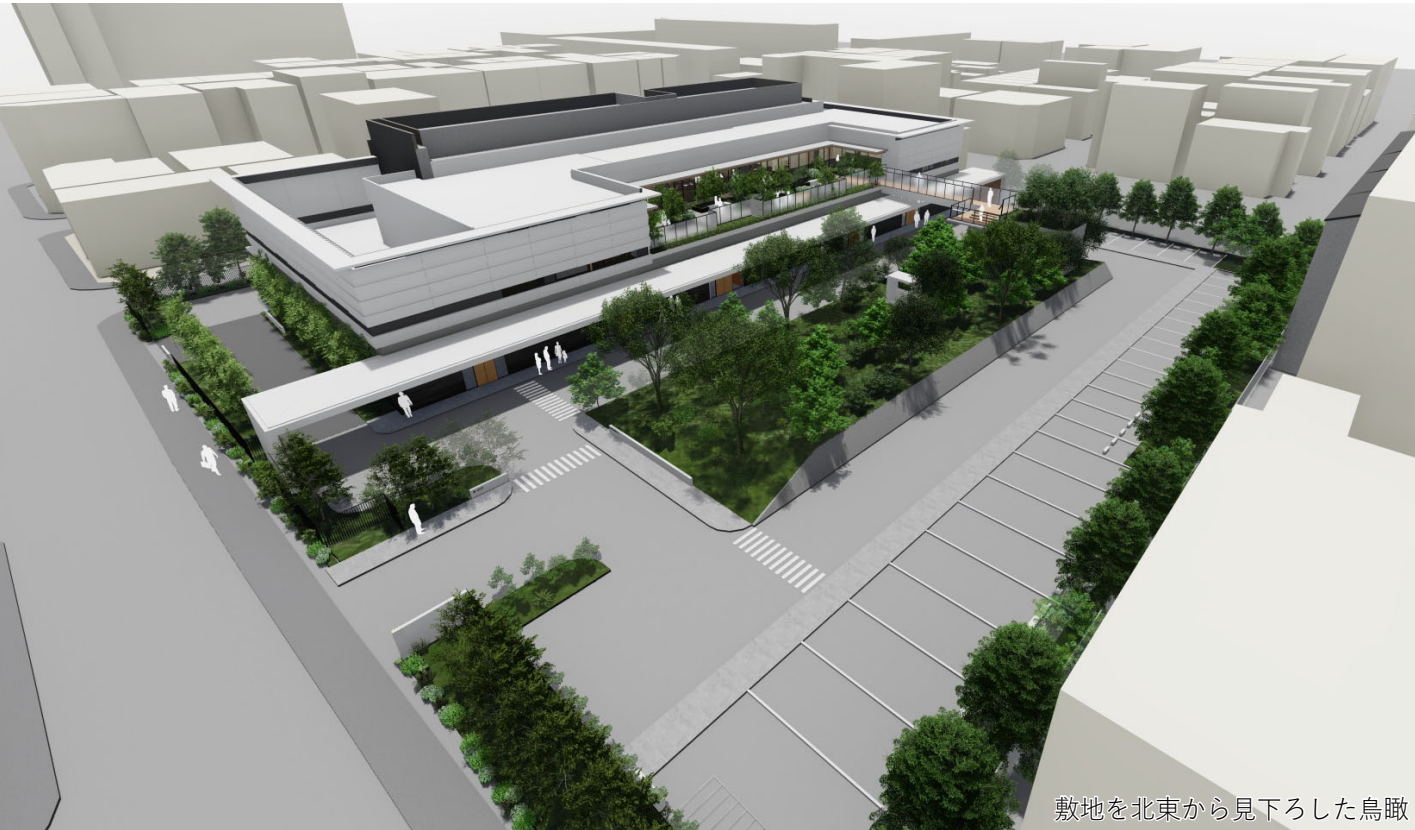


建築計画説明資料

施設コンセプト

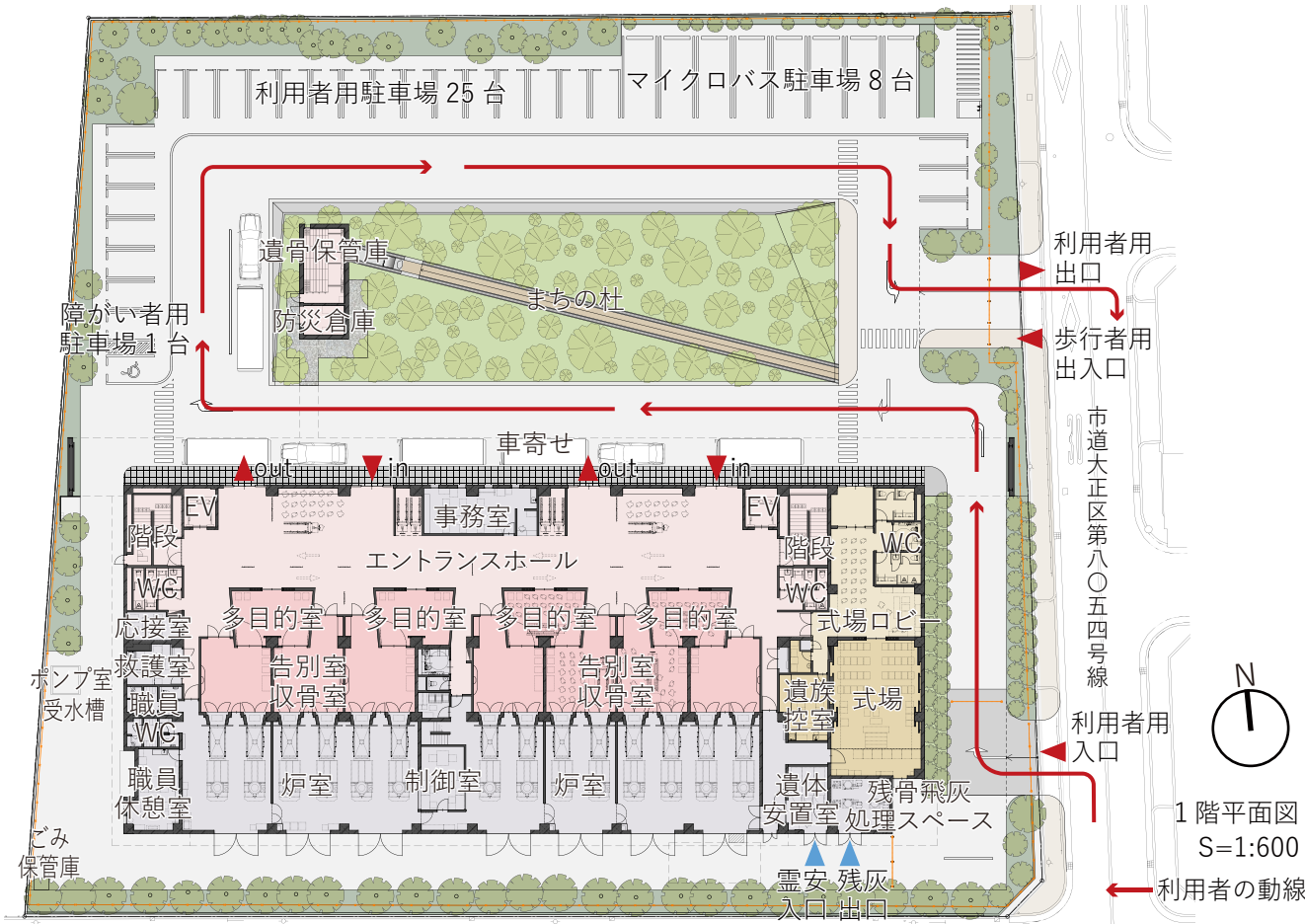
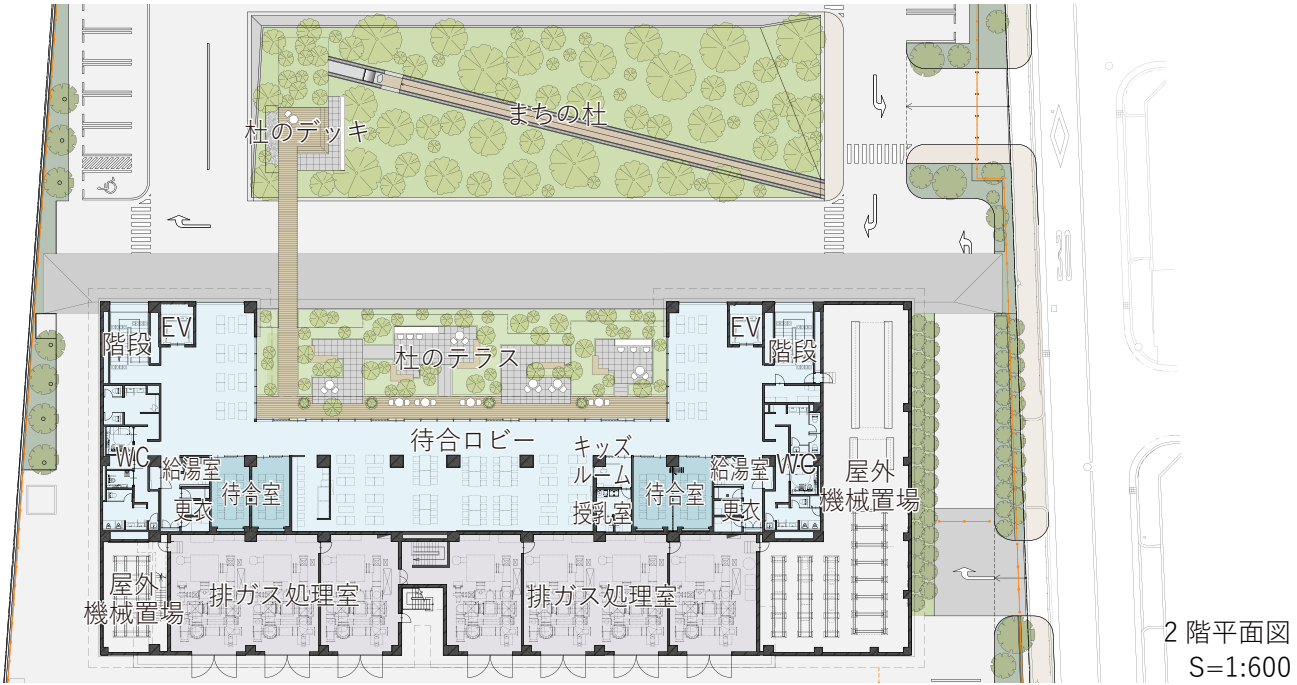
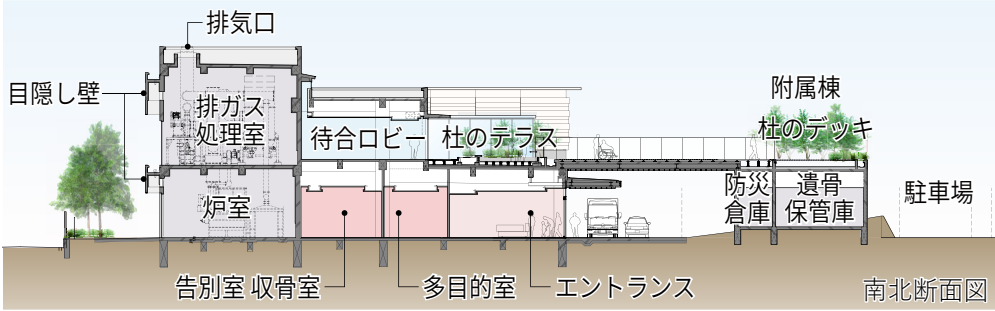
都心の地域環境を豊かにする「杜の斎場」

- 敷地中央に豊かな緑地を設け、「まちの杜」と名付けます。屋上には「まちの杜」と一体となる「杜のテラス」(屋上緑地)を設け、まちの緑の景観形成に貢献します。
- 街の中に自然感あふれる空間を創出し、やさしい環境の中で故人と最後のお別れができる「杜の斎場」とします。
- 住宅地へ配慮し、圧迫感のある立面とならないよう凹凸のある外壁によりボリュームの分節化を図ります。凸凹外壁の上部には深い軒を感じさせる水平庇を設けることでなじみ深い表情を持たせます。



断面の考え方

- 屋上の壁を立ち上げ、火葬炉排気口が周囲から見えない形状とします。
- 南側の炉の給気口に目隠し壁を設け、景観と騒音対策に配慮した形状とします。



配置計画

- 車両の出入口を分け、車両の入退場が重なった際も前面道路や敷地内で車両が滞留しない計画とします。

1階平面計画

- 火葬ゾーン、管理ゾーンの明確な分離により誰にでも分かり易く機能的なゾーニングとします。
- 火葬ゾーンを左右の2ゾーンに分けて交互に利用することで場内の混雑を緩和し、葬家同士が交錯しない施設計画とします。

2階平面計画

- 左右のゾーンにそれぞれトイレ・給湯室・更衣室・待合室を設けることで他葬家が交錯しにくく、移動動線が短くて済む計画とします。